ニュージーランド日本語教育実習プログラム

S.U. 現代こども学科　2 年次生

参加期間：　2012 年 2 月 18 日～3 月 18 日（4 週間）
受 入 校：　St. Peter's College（Palmerston North）

Ⅰ．プログラムについて

4 週間で 2 つの家庭にホームステイさせてもらいます。前半の 2 週間はウエリントンで英語研修と日本語指導研修でした。英語学校では様々な国から来ている人と英語で話すことでとても刺激的だったし、日々英語が上達していっていることを実感することができました。後半はウエリントンからバスで 2 時間半移動し、自然いっぱいのパーマストンノースで現地の子どもたちに日本語や折り紙について教えたり、休み時間を一緒に過ごしました。また、7 年生、8 年生の授業参観もさせていただきました。ホームステイも初めてで、最初は不安なことばかりでしたが、みんな優しく、子どもたちの笑顔に癒されました。毎日がとても楽しく、参加して本当によかったです。

Ⅱ．ニュージーランドの生活について

ホームステイさせてもらうので、ニュージーランドの文化や生活を身近に体験することができました。ホリデーには湖に行き、ボートに乗ったり、バーベキューをしたりと初めての経験ばかりでした。食事は、家庭によって様々だと思います。前半の家庭はお米中心の食事、後半はジャガイモと肉が中心の家庭でした。どちらもとてもおいしかったです。ニュージーランドの夏は日本の夏と違っています。日本の秋のような感じでした。特に、ウエリントンは風も強いしとても寒かったです。ニュージーランドでの生活は、どれも貴重な経験ばかりでした。

Ⅲ．参加者へのアドバイス

英語、ホームステイなど、私はすべてのことが不安でした。でも、ニュージーランドの人はとても優しくて、私のつたない英語でも真剣に聞いてくれました。自信がなくても大丈夫！やってみる、やってやるという気持ちを大切に、最高の経験をしてほしいです。

ニュージーランド日本語教育実習プログラム

M.Y. 英語英文学科　2 年次生

参加期間：　2012 年 2 月 18 日～3 月 18 日（4 週間）
受 入 校：　Wainuiomata High School（Lower Hutt）

Ⅰ．プログラムについて

前半の２週間、ウェリントン市内で言語学習と日本語指導の勉強をし、後半の 2 週間をワイヌイオマタ市にある Wainuiomata High School で日本語教師のアシスタントとして過ごしました。言語学校では、違う目的といはいえ、高い志を持った留学生たちに刺激を受け、日本語指導学習では、自分が考えていた視点とはまた違った考え方や指導法などを身に着けることができました。

実習校では実際に生徒の前に立ち授業をさせてもらいました。英語で全てを伝えなければならない大変さや、生徒を統率する難しさに悩む日々でしたがそれ以上に生徒に伝わった時の嬉しさや、頑張って授業を理解しようとする生徒の一生懸命さを感じることができました。

Ⅱ．ニュージーランドでの生活について

4 週間で 2 つのホームステイ先にお世話になりました。ニュージーランドで生活していく中で毎日が発見の連続でした。まず、英語の訛りに驚きました。私が今まで学んできたアメリカ英語でもなく、イギリス英語でもない。訛りがある事にはじめ困惑しました。
またニュージーランドにはマオリ族といった原住民の歴史があるのでその名残が町の中や言語として感じられました。放課後には友達とウェリントン市内を観光したり、休日にはホストマザーにマオリの博物館やキウイを身に連れて行ってもらったりしました。また、実習先でお世話になった先生にマウントビクトリアに連れて行ってもらったりもしました。この４週間という短い時間でしたが、勉強も観光もでき、これからもずっと仲良くしていきたい人たちとも出会うことができました。

Ⅲ．参加希望者へのアドバイス

英語が全く話せなくても大丈夫、余裕！！とは簡単には言えないと思いました。実習ではもちろん、生活のすべてが英語となります。ただ、英語が話せなくても軽い気持ちではなく、必死に挑戦しようとする思いがあれば、言語の壁は十分に取り払えるとは感じました。一生懸命に伝えようとすれば、英語があまり話せなくてもホストファミリーでも先生でも生徒でも同じように一生懸命理解しようとしてくれます。なので行く前に自分は何を伝えたいのか、どんな風に授業をするのかということはしっかり考えてから参加すると有意義な実習になるのではないかと思います。

ニュージーランド日本語教育実習プログラム

Y.O. 日本語日本文学科　2 年次生

参加期間：　2012 年 2 月 18 日～3 月 18 日（4 週間）
受 入 校：　Frey Berg High School（Palmerston North）

Ⅰ．プログラムについて

最初の 1 週間は、首都ウェリントンで英語研修を受けました。様々な国から来た人とともに授業を受けることで、周りからの刺激を受けながら、英語を学ぶことができました。

2 週目は日本語指導研修を受けました。日本語指導経験のある先生から、授業の組み立て方や指導法を教わります。実際に先生の教え子の方に来ていただいて、模擬授業をすることができたので、後半 2 週間のための準備や心構えができました。真剣に日本語を学んでいる生徒からは、学習に対する熱意や自立心など、こちらが日本語を教えるよりも多くの大切なことを教わりました。

後半の 2 週間は高校に派遣され、教育実習を行いました。とにかく、ニュージーランドの生徒は素直で元気いっぱいでした。日本語の先生もとても親切な方だったので、安心して授業に臨むことができました。生徒たちは本当に可愛くて、もっと一緒に勉強したかったです。

Ⅱ．ニュージーランドでの生活について

ニュージーランドの人は本当に親切な人たちばかりでした。そして、おおらかでおちゃめな人が多かったです。2 週間ずつ 2 つの家庭にお世話になりましたが、どちらの家庭でもとても大切にしていただけました。一緒に映画や買い物に行ったり、ピックニックや博物館に連れて行ってもらったりと、ホストファミリーのおかげでニュージーランドを満喫できました。

ニュージーランドは 1 日を通してかなりの温度差があります。また、寒い日は上着が必要になります。サングラスが必要になるくらい日差しが強く暑い日もあれば、日本の秋のように寒い日があったりするので、持っていく服はよく考えたほうがいいと思います。

Ⅲ．参加希望者へのアドバイス

少しでも興味があるならぜひ参加するべきです。英語に不安があっても、授業をすることに不安があったとしても、このプログラムに参加することで絶対に成長できます！語学研修もできて、日本語の指導法も学べて、実際に学校に行って生徒と触れ合える、一つのプログラムでこんなにたくさんの経験ができるなんて他にはありません。本当に貴重な経験ができるプログラムです。不安があっても現地の人や生徒に会えば、心から楽しいと思える 1 ヵ月になるはずです。

ニュージーランド日本語教育実習プログラム

M.O. 日本語日本文学科　2 年次生

参加期間：　2012 年 2 月 18 日～3 月 18 日（4 週間）
受 入 校：　Wellington College（Wellington）

Ⅰ．プログラムについて

最初の 1 週間は英語学校に通い、レベル別のクラスに別れて色々な国の人と英語を勉強しました。先生方もクラスメートも優しく、楽しんで学ぶことが出来ました。2 週目の日本語教師養成講座では、日本語を教えるにあたっての基礎知識や、教室で使われる英語について教えていただき、実際に日本語学習者の方と模擬授業を行うなど、実習前の貴重な勉強が出来ました。後半の 2 週間は Wellington College で実習をしました。男子校なのでとても緊張しましたが、熱心な生徒ばかりで、英語が苦手な私の話をきちんと聞いてくれました。日本語の授業以外にも、色々なイベントを見学させていただきました。授業時間だけでなく、休み時間や帰りのバス停で生徒から話しかけてくれ、嬉しかったです。

Ⅱ．ニュージーランドでの生活について

去年オーストラリアでホームステイをしたので、今回のステイも抵抗はありませんでした。この 1 ヶ月間 2 つの家庭でお世話になりましたが、どちらも本当の家族のように接して下さいました。家事など、自分でも手伝えることは進んでやるようにしました。週末には一緒に博物館やショッピングにも行き、楽しかったです。テレビを見ながらみんなで大笑いしたり、ホストファミリーの友達を呼んでディナーをしたり、ある時は人生について語り合ったり、かけがえのない日々を過ごしました。

Ⅲ．参加希望者へのアドバイス

私は英語の自信がなく、教育経験も全くありませんでした。それでも行って良かったと思えるのは、ホストファミリーや現地の先生方、そして実習校の生徒たちが熱心だったからだと思います。知識のない私に色々な事を教えて下さいました。私の電子辞書に興味を持って話しかけてくれる子や、質問に来てくれる子も居ました。特に日本語のスピーチテストを聞いた時は感動し、日本語教師は素敵な職業だなと改めて思いました。行こうか悩んでいる人は、是非行ってほしいです。素晴らしい経験が出来るはずです。